

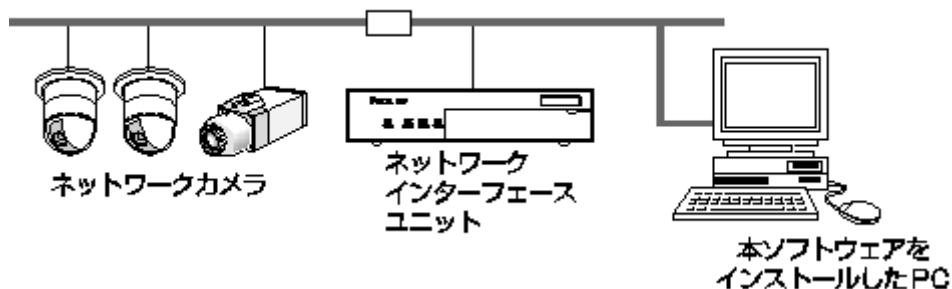
機能拡張ソフトウェア登録ツール 取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

概要

機能拡張ソフトウェア登録ツール（以下、本ソフトウェア）は、パーソナルコンピュータ（以下、PC）からネットワークを経由して、機能拡張ソフトウェアをネットワークカメラ（以下、カメラ）にインストールするソフトウェアです。

システム構成図



取扱説明書について

本書では、本ソフトウェアのインストールのしかたと各機器の設定方法を説明します。

本書では Microsoft® Windows® 7 Professional をご使用の場合を例に説明しています。
ほかの OS をご使用の場合や OS の設定によっては、画面表示が異なる場合があります。
その他の OS をご使用の場合、該当する OS の取扱説明書をお読みください。

PDF マニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社の Adobe® Reader® 日本語版が必要です。PC に Adobe® Reader® 日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新の Adobe® Reader® 日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

必要な PC の環境

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

メモ

- ・ 本ソフトウェアを動作させるには、Microsoft® .NET Framework 2.0 SP1が必要です。

.....

OS※ ¹	Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版※ ² Microsoft® Windows Vista® Business SP2 32ビット日本語版 Microsoft® Windows Vista® Business SP2 64ビット日本語版※ ² Microsoft® Windows® XP Professional SP3 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版
CPU	Intel® Pentium® 4 3.0 GHz以上推奨
メモリー	1 GB以上（Microsoft® Windows® XPをお使いの場合は512MB以上）
CD-ROMドライブ	本ソフトウェアのインストール時に必要です。
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として15MBの容量が必要です。 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 2.0 SP1と Microsoft® Windows® Installerが必要です。これらがインストールされていない場 合は、インストール時に210MBの容量が必要です。
ディスプレイ	1 024 x 768以上の解像度 True Color（24ビット）以上の色数
インターフェース	10/100 Mbpsのネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。 ※ ³

※1：本ソフトウェアは、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows Vista®、Microsoft® Windows® 7のデフォルトのスタイルおよびフォントサイズでデザインされています。デフォルトのスタイル、フォントで使用されることを推奨します。スタイルまたはフォントサイズを変更する場合は、十分ご注意ください。

※2：WOW64（32ビット互換モード）で動作します。

※3：PCのネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。

重要

- 本ソフトウェアのインストールおよび起動は、「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーが行ってください。管理者以外のユーザーがインストールまたはインストールした管理者以外のユーザーが起動した場合の動作は保証いたしません。
- ユーザー名に全角文字が含まれていると、インストールに失敗します。ユーザー名には半角英数字を使用してください。
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition には対応していません。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® XP Professional SP3 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版をWindows XPと表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® Business SP2 32ビット日本語版、Microsoft® Windows Vista® Business SP2 64ビット日本語版をWindows Vistaと表記しています。
- Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。

著作権について

- ・本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
- ③ お客様による本商品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 機器からダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

個人情報の保護について

本ソフトウェアを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本商品を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本商品の不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ・ ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- ・ コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的にされていることを確認する。
- ・ 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- ・ 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

もくじ

概要	1
システム構成図	1
取扱説明書について	2
必要なPCの環境	2
商標および登録商標について	3
略称について	3
著作権について	4
免責について	4
個人情報の保護について	4
ネットワークに関するお願い	4
もくじ	5
準備	6
インストールのしかた	6
アンインストールのしかた	7
接続する	7
作業の流れ	8
操作	9
機能拡張ソフトウェアをカメラに登録する	9
解除キー番号を削除する	12
画面について	13
オプション画面	14
その他	15
メッセージ一覧	15

準備

インストールのしかた

本ソフトウェアをインストールします。インストールはダイアログボックスの指示に従ってください。

重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。
- 本ソフトウェアを再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから、再度インストールしてください。

1 PCにダウンロードする

2 「setup.exe」をダブルクリックする

インストールを開始するかどうか、確認画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックする

画面の指示に従ってインストールしてください。

標準設定でインストールすると、「C:¥Program Files¥Panasonic¥Extension Software Registration Tool」にフォルダが作成され、本ソフトウェアのファイルがコピーされます。

インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。

メモ

- Microsoft® Windows® Installer3.1のインストーラーが起動した場合、画面の指示にしたがってインストールしてください。また、インストール後はPCを再起動し、再度「setup.exe」をダブルクリックしてください。

.....

アンインストールのしかた

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

1 [コントロールパネル] – [プログラムと機能] をクリックする

「プログラムと機能」画面が表示されます。

メモ

- ・ Windows XPをご使用の場合、[コントロールパネル] – [プログラムの追加と削除] を選択してください。
「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。

.....

2 [機能拡張ソフトウェア登録ツール] を選択し、[アンインストール] ボタンをクリックする

以降、画面の指示に従って操作します。

メモ

- ・ XPをご使用の場合、[削除] を選択してください。
- ・ Vista、Windows 7をご使用の場合、「C:¥Users¥” ユーザー名” ¥AppData¥Local¥VirtualStore¥Program Files¥Panasonic¥Extension Software Registration Tool」も削除してください。

.....

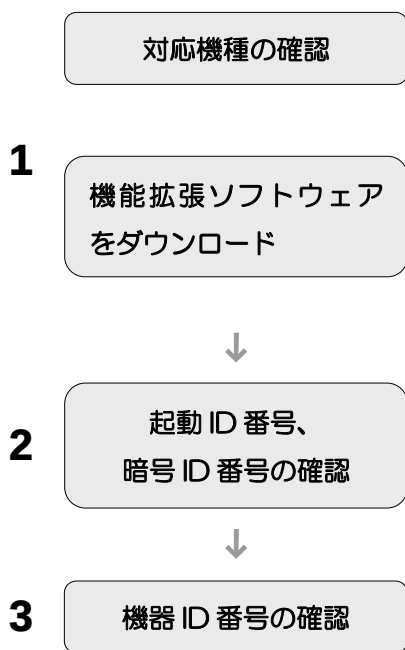
接続する

PCと機器を接続します。

接続のしかたについて詳しくは、機器の取扱説明書をお読みください。

作業の流れ

準備



機能拡張ソフトウェアを登録する際は、以下URLで対応機種をご確認ください。

また、以下URLにアクセスし、「機能拡張ソフトウェア」をダウンロードし、PCに保存してください。

DG/WVシリーズ

<http://panasonic.biz/security/support/info.html>

BBシリーズ

<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html>

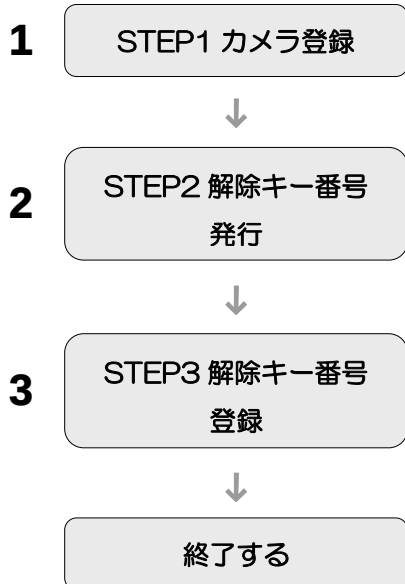
起動 ID 番号、暗号 ID 番号をご確認ください。

機器 ID 番号をご確認ください。

起動する

本ソフトウェアを起動します。

解除キー番号を登録



[追加] ボタンをクリックしてカメラを登録します。

[登録] ボタンをクリックすると、解除キー番号発行ログイン画面を表示します。キー管理システムに登録済みの登録 ID とパスワードを設定してください。

機能拡張ソフトウェアをインストールし、STEP2 で発行した解除キー番号をカメラに登録します。

本ソフトウェアを終了します。

操作

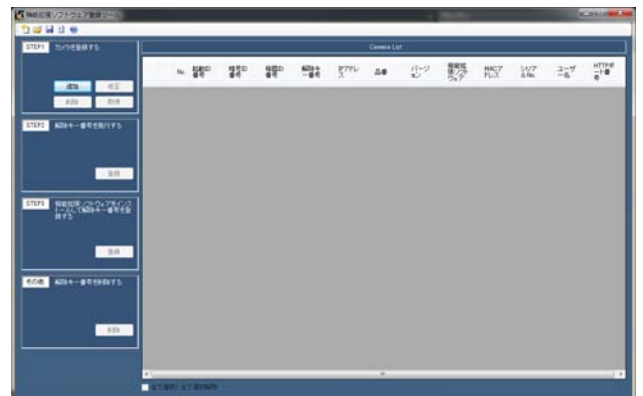
機能拡張ソフトウェアをカメラに登録する

重要

- 対応機種は、以下 URL を参照ください。
また、以下 URL にアクセスし、「機能拡張ソフトウェア」をダウンロードし、PC に保存してください。
DG/WV シリーズ <http://panasonic.biz/security/support/info.html>
BB シリーズ <http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html>
- 起動ID番号、暗号ID番号をご確認ください。
- 機器ID番号をご確認ください。
- 機能拡張ソフトウェアの登録が完了するまでしばらくお待ちください。
カメラの電源を切らないでください。
機能拡張ソフトウェアの登録が完了するまで、カメラにアクセスしないでください。
- 複数の PC から本ソフトウェアを使って、同一の機器に同時にアクセスしないでください。
- 機能拡張ソフトウェアの保存データをテキストエディタなどで編集すると、読込に失敗することがあります。

1 スタートメニューの [スタート] – [すべてのプログラム] – [Panasonic] – [機能拡張ソフトウェア登録ツール] – [機能拡張ソフトウェア登録ツール] をクリックする

本ソフトウェアが起動します。



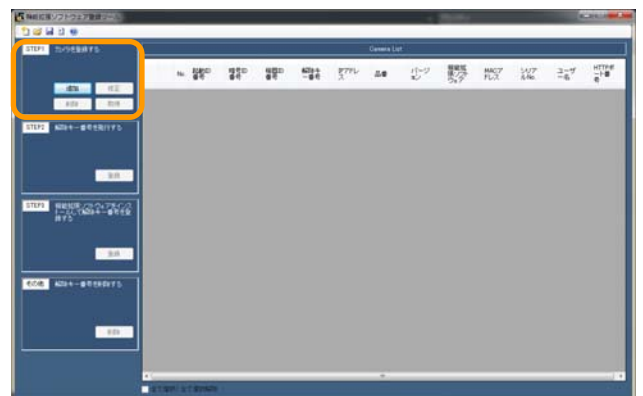
重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。
本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。

2 [STEP1] カメラを登録する

[追加] ボタンをクリックすると、登録画面が表示されます。下記の項目を設定してください。

- 起動ID番号 (必須)
- 暗号ID番号 (必須)
- 機器ID番号
- IPアドレス
- HTTPポート番号
- ユーザー名
- パスワード



- ・機能拡張ソフトウェア

[参照] ボタンをクリックして、機能拡張ソフトウェアを指定します。

[削除] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器を一覧から削除します。

[修正] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器の登録画面が開き、編集できます。

IP アドレス/HTTP ポート番号/ユーザー名/パスワードが入力された状態で、[取得] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器の以下機器情報を取得します。

- ・機器ID番号
- ・品番
- ・バージョン
- ・MACアドレス
- ・シリアルNo.

重要

- ・機器 ID 番号とその機器に使用する起動 ID 番号、暗号 ID 番号の組み合わせを間違えないようにご注意ください
(一度解除キー番号を発行した起動 ID 番号は、別の機器 ID 番号との組み合わせで解除キー番号を発行することはできません)。

メモ

- ・デスクトップに実施した日付の通信結果(PC 情報、結果、IPアドレス、品番、MACアドレス、バージョン、シリアル番号、エラー内容)を保存します。ファイル名は以下です。
"DownloadInfo_YYYYMMDD_hhmmss.txt"

3 [STEP2] 解除キー番号を発行する

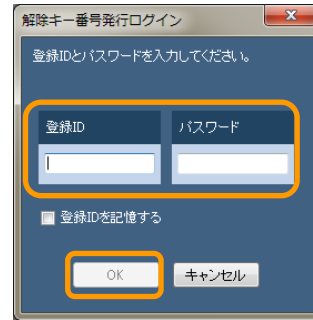
キー管理システムが発行した解除キー番号を、本ソフトウェアが取得します。対象はカメラ一覧でチェックを入れた機器です。下記の項目が正しく設定されているか確認してください。

- ・起動ID番号 (必須)
- ・暗号ID番号 (必須)
- ・機器ID番号 (必須)

[登録] ボタンをクリックすると、解除キー番号発行ログイン画面を表示します。キー管理システムに登録済みの登録IDとパスワードを設定してください。

- ・登録ID (必須)
- ・パスワード (必須)

[OK] ボタンをクリックすると、解除キー番号を取得できます。完了するまでしばらくお待ちください。



メモ

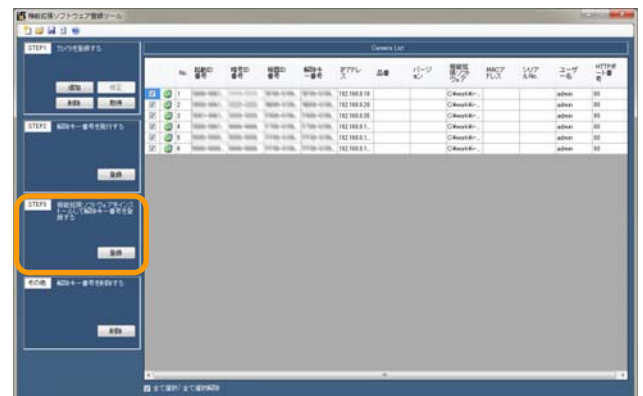
- ・デスクトップに実施した日付の通信結果 (No、起動ID番号、機器ID番号、解除キー番号、エラー内容) を保存します。ファイル名は以下です。大切に保管してください。
"IssueRegKey_YYYYMMDD_hhmmss.txt"

4 [STEP3] 機能拡張ソフトウェアをインストールして解除キー番号を登録する

[登録] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器に機能拡張ソフトウェアをインストールし、解除キー番号を登録します。完了するまでしばらくお待ちください。終了すると完了画面が表示されます。

重要

- ・機能拡張ソフトウェアのインストールに使用するソフトウェアは、当社指定の ext ファイルを使用してください。

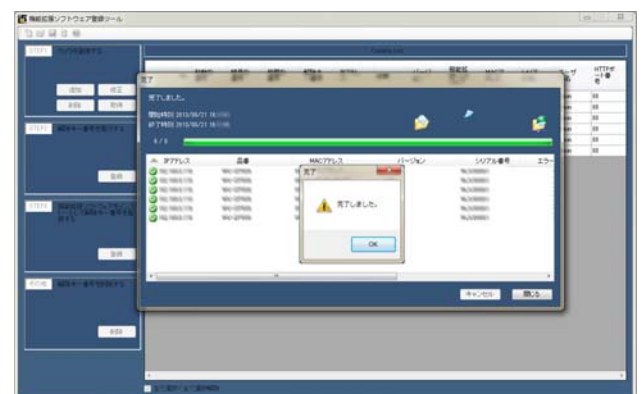


5 完了する

[OK] ボタンをクリックします。

メモ

- ・デスクトップに実施した日付の通信結果 (PC 情報、結果、IPアドレス、品番、MACアドレス、バージョン、シリアル番号、エラー内容) を保存します。ファイル名は以下です。
"RegisterLog_YYYYMMDD_hhmmss.txt"



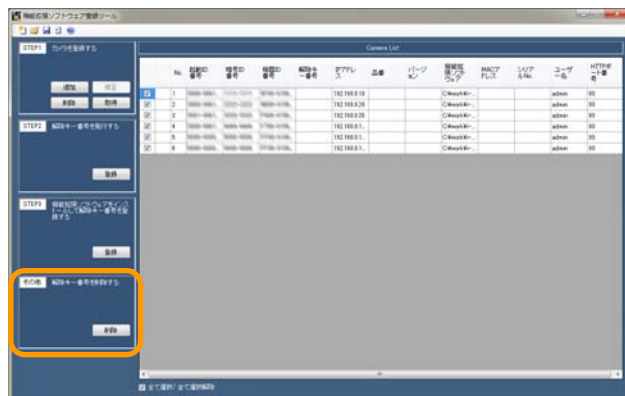
解除キー番号を削除する

重要

- 解除キー番号を削除すると、拡張機能を使用することはできません。
- 一度、解除キー番号を発行してしまった起動ID番号と、他の機器ID番号の組み合わせでは新しい解除キー番号を発行できません。

1 [その他] 解除キー番号を削除する

[削除] ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れた機器から登録した解除キー番号を削除します。完了するまでしばらくお待ちください。終了すると完了画面が表示されます。

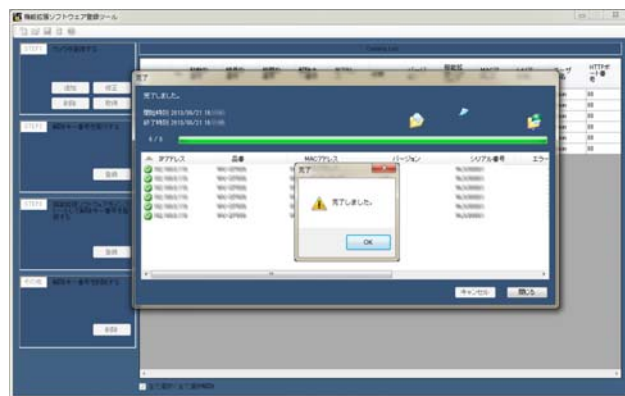


2 完了する

[OK] ボタンをクリックします。

メモ

- デスクトップに実施した日付の通信結果(PC情報、結果、IPアドレス、品番、MACアドレス、バージョン、シリアル番号、エラー内容)を保存します。ファイル名は以下です。
"ReleaseLog_YYYYMMDD_hhmmss.txt"



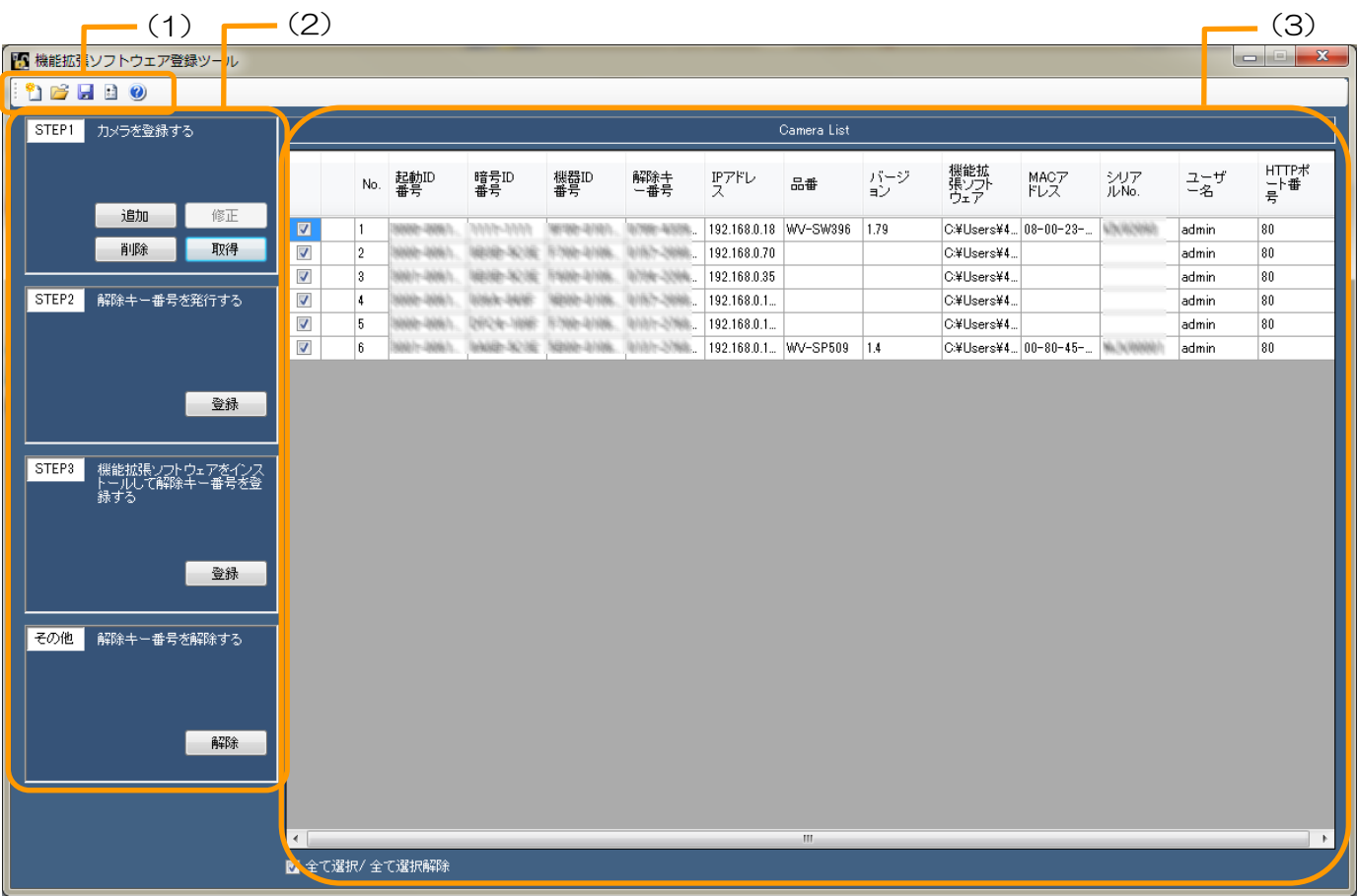
3 問い合わせ確認

解除キー番号を削除するだけでは新しい解除キー番号を発行することはできません。本ソフトウェアにて解除キーの削除を行った後に、カメラ本体と機能拡張ソフトウェアのサーバー上の紐付けを解除する必要があります。

そのためには、必要なID情報をお知らせいただく必要があります。

詳しくは機能拡張ソフトウェアの取扱説明書、同梱チラシ「解除キー番号の取得、解除キーの登録方法について」に従いお問合せください。

画面について



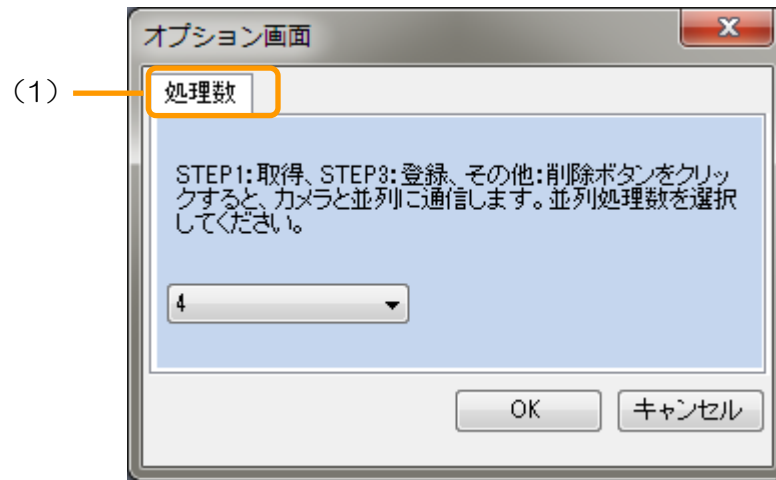
項番	項目	内容
(1)	ツールバー	
	新規作成	 新規作成します。
	開く	 保存したカメラ一覧を開きます。
	保存	 カメラ一覧を保存します。
	オプション	 オプション画面を表示します。
(2)	ヘルプ	 本書が表示されます。 スタートメニューの〔スタート〕－〔すべてのプログラム〕－〔Panasonic〕－〔機能拡張ソフトウェア登録ツール〕－〔機能拡張ソフトウェア登録ツール〕からも本書を表示できます。
	メニュー	操作メニューを表示します。
(3)	カメラ一覧	登録したカメラや入力した値を表示します。

メモ

- 最大登録数：カメラ/エンコーダー合わせて256台

.....

オプション画面



項番	項目	内容
(1)	処理数	カメラとの通信処理数を選択します。

その他

メッセージ一覧

この表で症状をご確認ください。

[STEP1] カメラを登録する

メッセージ	原因・対策
通信に失敗しました。しばらく待ってから再度実行してください。	・ ネットワークポートに10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルが接続されていますか？ → 接続されているか、確認してください。
	・ 機器の接続表示ランプが点灯していますか？点灯していない場合は、LANに接続されていないか、接続先のネットワークが正常に動作していません。 → 接続表示ランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合はシステムの管理者にご確認ください。
	・ 有効なIPアドレスが設定されていますか？ → システムの管理者にご確認ください。
	・ 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ → 次の方法で接続を確認してください。
	・ ping “機器のIPアドレス” を実行し、機器からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。Replyが返ってこない場合は、IPアドレス、サブネットマスクの設定を確認してください。
	・ 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ → システムの管理者にご確認ください。
認証に失敗しました。ユーザー名またはパスワードを確認してください。	・ 設定したIPアドレスと設置先のネットワーク/サブネットマスクが矛盾していませんか？ ・ 同一サブネット内に機器とクライアント(PC)が接続されている場合、機器とクライアント(PC)のIPアドレスは共通のサブネットに設定されていますか？ ・ ブラウザーで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？ ・ 同一サブネット内の本機にアクセスする場合は、本機のアドレスを「プロキシから外す」設定にすることをおすすめします。
	・ ネットワーク帯域が混雑していませんか？ → 処理数を減らすことをおすすめします。(⇒14ページ)
	・ 管理者権限のあるユーザー名、パスワードを入力していますか？ → ユーザー名、パスワードを確認してください。

メッセージ	原因・対策
非対応な品番またはバージョンです。	・ 本ソフトウェア未対応の機器にアクセスした場合に表示されます。 → お使いの機器が機能拡張ソフトウェアに対応しているかどうかを確認してください。

[STEP2] 解除キー番号を取得する

症状	原因・対策
現在、この起動 ID 番号では解除キー番号を発行できません。	・ 起動ID番号、暗号ID番号をご確認ください。 ・ 機器ID番号をご確認ください。 ・ 商品の取り扱いが可能になっているかどうかシステムお客様ご相談センターにお問い合わせください。
機器 ID 番号が正しくありません。内容を確認し、再度入力してください。	
起動 ID 番号または、暗号 ID 番号が正しくありません。内容を確認し、再度入力してください。	
現在、この起動 ID 番号では解除キー番号を発行できません。	
指定した起動 ID 番号は、選択した機種でご利用できません。	
起動 ID 番号または、機器 ID 番号が正しくありません。内容を確認し、再度入力してください。	

メッセージ	原因・対策
指定した起動 ID 番号と機器 ID 番号は既に解除キー番号が発行されている組合せのため、発行はできません。	▶ ・ 起動ID番号は、一つの機器にだけ使用できます。起動ID番号を使って、一度、解除キー番号を発行してしまった後に、別の機器のために同じ起動ID番号を使って解除キー番号を発行することは許可されていません。そのような場合、改めて起動情報案内カードを入手してください。
キー管理システムに接続出来ませんでした。	▶ ・ システム構成を確認し、ツールを再起動してから再度実行してください。 ・ キー管理システムのシステムが停止している可能性があります。下記のURLのサイトで確認してください。
キー管理システムの応答異常。	▶ パソコン・携帯電話用 https://www.netreg.panasonic.co.jp/ipkms/m-jp/ パソコン専用 https://www.netreg.panasonic.co.jp/ipkms/pc/jp.htm

[STEP3] 機能拡張ソフトウェアをインストールして解除キー番号を登録する
[その他] 解除キー番号を削除する

メッセージ	原因・対策
通信に失敗しました。しばらく待ってから再度実行してください。	▶
機能拡張ソフトウェアのアップロードによる機器再起動に失敗しました。	▶ ・ 「[STEP1] カメラを登録する」のメッセージを参照してください。
解除キー番号の解除での機器再起動に失敗しました。	▶
認証に失敗しました。ユーザー名またはパスワードを確認してください。	▶ ・ 「[STEP1] カメラを登録する」のメッセージを参照してください。
非対応な品番またはバージョンです。	▶ ・ 「[STEP1] カメラを登録する」のメッセージを参照してください。

メッセージ	原因・対策
この品番には選択した機能拡張ソフトウェアをインストールできません。	・ 選択した機能拡張ソフトウェアに未対応の機器にアクセスした場合に表示されます。 → お使いの機器と機能拡張ソフトウェアの組み合わせが正しいかどうかを確認してください。 → ※1
機器ID番号が不一致です。	・ [STEP2]で解除キー番号を発行するために使用した機器ID番号とアクセスした機器の機器ID番号が異なる場合に表示されます。 → ※1
解除キー番号が登録済みです。	・ 解除キー番号が登録済みの機器にアクセスした場合に表示されます。解除キーはひとつだけ登録できます。
Face Detection Activated	・ 解除キー番号を登録せずに顔検出機能を使用できます。
KMS 有効フラグが OFF なので失敗しました。	・ 機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗したため、解除キー番号を登録できません。 → 再度、解除キー番号を登録してください。登録完了するまで、カメラにアクセスしないでください。
解除キー番号が登録されていません。(Not Registered)	・ 選択した機能拡張ソフトウェア未対応の機器にアクセスした場合に表示されます。 ・ [STEP2]で解除キー番号を発行するために使用した機器ID番号とアクセスした機器の機器ID番号が異なる場合に表示されます。 → ※1
Maintenance License	・ メンテナンスライセンスが登録されています。

- ※1
- ・ 起動ID番号は、1つの機器ID番号だけに解除キー番号を発行できます。
 - ・ 一度、解除キー番号を発行してしまった起動ID番号と、他の機器ID番号の組み合わせでは新しい解除キー番号を発行できません。
 - ・ 機器ID番号、起動ID番号／暗号ID番号の組み合わせを確認してください。
 - 組み合わせが正しい場合、間違った機器にアクセスした可能性があります。アクセスした機器の機器ID番号を確認してください。
 - 組み合わせが間違っている場合、発行された解除キー番号をアクセスした機器に登録することはできません。起動ID番号は、一つの機器にだけ使用できます。起動ID番号を使って、一度、解除キー番号を発行してしまった後に、別の機器のために同じ起動ID番号を使って解除キー番号を発行することは許可されていません。(⇒1 2ページ)
-

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2013

av1307-04